



平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 2 月 9 日

上場会社名 株式会社テン・アローズ

(コード番号：9885 大証第 2 部)

(URL <http://www.ten-arrows.com/>)

代 表 者 代表執行役社長 三屋 裕子

問合せ先責任者 経理部 部長 谷口 博樹

(TEL：(078) 792-7414)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
法人税等の計算につきましては、一部簡便な方法を採用しております。
- ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
連結(新規) 1 社 (除外) 1 社

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示

	売 上 高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	42,861	△11.2	1,178	5.2	1,418	△3.3	△1,115	—
18 年 3 月期第 3 四半期	48,273	△6.6	1,120	△14.1	1,465	△15.9	1,158	—
(参考) 18 年 3 月期	61,134		727		1,091		△76	

	1 株当たり四半期 (当期) 純 利 益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純 利 益
	円 銭	円 銭
19 年 3 月期第 3 四半期	△57.54	—
18 年 3 月期第 3 四半期	59.79	—
(参考) 18 年 3 月期	△3.94	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、企業収益の回復による設備投資の増加や、雇用環境の改善による個人消費の拡大など、景気は回復基調を持続しましたが、米国経済の減速感や原油価格の高止まりによる原材料価格の高騰等も懸念され、景気の先行きは依然不明瞭な状況であります。このような環境のもと、当社企業グループは企業価値の向上を図るべく、業績の回復を最優先事項と位置付け、積極的な事業運営を進めてまいりました。

当第 3 四半期の当社企業グループの売上高は 428 億 61 百万円、営業利益は 11 億 78 百万円、経常利益は 14 億 18 百万円となりました。しかしながら、役員退職慰労金 7 億 92 百万円、子会社の希望退職募集に伴う特別退職金 2 億 57 百万円等の特別損失の発生などにより、四半期純損失は 11 億 15 百万円となりました。

レディースインナー等卸売事業におきましては、ビジネスメンバーの再訪問活動をサポートするためのハンド&ネイルクリームの化粧品をはじめ、レディース用レッグウォーマーほか秋冬季節限定のスポット新商品を発売しました。9 月からスタートした「ステップアップコンテスト 2006 (9 月 1 日 ~ 11 月 30 日)」でビジネスの成果をサポートすることに力を入れてまいりましたが、定番商品の不振で苦戦し、ビジネスメンバーが活性化するにはいたらず、241 億 31 百万円 (前年同期比 12.6%減) となりました。利益面では、販売費及び一般管理費が減少したことなどにより、営業利益は 22 億 67 百万円 (前年同期比 26.8%増) となりました。

ギフト卸売事業では、既存ギフト市場が低迷する中、商品カテゴリーと価格帯別で選べる豊富な返礼品をラインアップした返礼品カタログ「ラ・シーナ」を創刊、人気食材を充実した「2006 お歳暮

カタログ」および安心・安全な良品に重点をおいた出産祝いカタログ「バンビーノクラブ VOL. 11」等を発刊し、既存の販売店への浸透と新規販売店の開拓を積極的に展開しました。また、もうひとつの柱として、物流・IT・コールセンターの機能を提供してセールスプロモーション案件の獲得を推進いたしました。

このように積極的な事業活動を展開しましたが、競争の厳しい市場情勢および人員減少に伴う営業体制の再構築を行ったこと等から、当第3四半期の売上高は185億55百万円（前年同期比6.7%減）、営業損失は7億56百万円（前年同期は5億10百万円の営業損失）となりました。

（2）財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	39,442	22,823	57.6	1,172.76
18年3月期第3四半期	39,865	25,633	64.3	1,322.62
(参考) 18年3月期	39,622	24,379	61.5	1,257.93

(注) 18年3月期第3四半期および18年3月期の純資産には、少数株主持分を含めておりません。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	△3,347	3,988	1,065	10,266
18年3月期第3四半期	△347	2,199	537	9,534
(参考) 18年3月期	△1,177	1,077	1,516	8,560

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

①財政状態の変動状況

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1億79百万円減少し、394億42百万円となりました。負債は、短期借入金の増加などにより16億37百万円増加し、166億18百万円となりました。

純資産は、四半期純損失および前期の利益処分による配当金の支払いなどで、15億56百万円減少し、228億23百万円となりました。この結果、自己資本比率は57.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて17億5百万円増加し、102億66百万円となりました。

○営業活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期における営業活動によって使用されたキャッシュ・フローは、33億47百万円となりました。主な要因は、売上債権の増加額10億86百万円、たな卸資産の増加額12億68百万円であります。

○投資活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期における投資活動によって得られたキャッシュ・フローは、39億88百万円となりました。主な要因は、有価証券の売却・償還による収入66億32百万円、有価証券の取得による支出16億81百万円であります。

○財務活動によるキャッシュ・フロー

当第3四半期における財務活動によって得られたキャッシュ・フローは、10億65百万円となりました。主な要因は、短期借入金の増加額17億99百万円、前期の利益処分による配当金の支払額5億80百万円であります。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

平成19年1月26日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	54,893	1,163	△1,225

(参考) 1株当たり予想当期純損失（通期）63円21銭

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

1 要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期末 (平成17年12月31日現在)		当第3四半期末 (平成18年12月31日現在)		増 減 金 額	(参考) 平成18年3月期	
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
	(資産の部)		%		%			%
I 流動資産		21,053	52.8	25,352	64.3	5,853	19,498	49.2
現金及び預金		6,182		6,271		3,176	3,094	
受取手形及び売掛金		3,660		4,638		1,086	3,552	
有価証券		5,126		6,383		△93	6,477	
たな卸資産		5,200		6,722		1,268	5,453	
繰延税金資産		116		—		△42	42	
その他		832		1,437		447	989	
貸倒引当金		△65		△100		10	△111	
II 固定資産		18,811	47.2	14,089	35.7	△6,033	20,123	50.8
有形固定資産		5,459	13.7	5,229	13.3	△136	5,365	13.6
無形固定資産		1,476	3.7	1,267	3.2	74	1,192	3.0
投資その他の資産		11,875	29.8	7,593	19.2	△5,971	13,565	34.2
資産合計		39,865	100.0	39,442	100.0	△179	39,622	100.0
	(負債の部)							
I 流動負債		10,617	26.7	14,069	35.7	1,941	12,128	30.6
買掛金		3,725		3,571		△257	3,829	
短期借入金		1,548		4,375		1,772	2,602	
未払金		—		1,987		△1,246	3,234	
賞与引当金		310		298		△69	367	
その他		5,032		3,837		1,743	2,093	
II 固定負債		3,199	8.0	2,549	6.4	△303	2,852	7.2
長期借入金		1,385		1,185		△125	1,311	
退職給付引当金		1,355		1,021		40	981	
その他		457		342		△218	560	
負債合計		13,816	34.7	16,618	42.1	1,637	14,981	37.8
(少数株主持分)								
少数株主持分		414	1.0	—	—	—	261	0.7
	(資本の部)							
I 資本金		3,600	9.0	—	—	—	3,600	9.1
II 資本剰余金		4,897	12.3	—	—	—	4,897	12.4
III 利益剰余金		18,311	45.9	—	—	—	17,076	43.0
IV その他有価証券 評価差額金		18	0.1	—	—	—	△1	△0.0
V 為替換算調整勘定		3	0.0	—	—	—	4	0.0
VI 自己株式		△1,197	△3.0	—	—	—	△1,197	△3.0
資本合計		25,633	64.3	—	—	—	24,379	61.5
負債、少数株主持分 及び資本合計		39,865	100.0	—	—	—	39,622	100.0

科 目	期 別	前第3四半期末 (平成17年12月31日現在)		当第3四半期末 (平成18年12月31日現在)		増 減 金 額	(参 考) 平成 18 年 3 月 期	
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
	(純資産の部)		%		%			%
I 株主資本		—	—	22,679	57.5	—	—	—
資 本 金		—	—	3,600	9.1	—	—	—
資 本 剰 余 金		—	—	4,897	12.4	—	—	—
利 益 剰 余 金		—	—	15,379	39.0	—	—	—
自 己 株 式		—	—	△1,197	△3.0	—	—	—
II 評価・換算差額等		—	—	49	0.2	—	—	—
その他有価証券		—	—	16	0.1	—	—	—
評価差額金		—	—	32	0.1	—	—	—
為替換算調整勘定		—	—	—	—	—	—	—
III 少数株主持分		—	—	95	0.2	—	—	—
純資産合計		—	—	22,823	57.9	—	—	—
負債、純資産合計		—	—	39,442	100.0	—	—	—

(注) 増減は当第3四半期末と前連結会計年度末との比較で表示しております。

2 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第3四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年12月31日〕		当第3四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年12月31日〕		増 減 金 額	(参 考) 平成18年3月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
I 売 上 高	48,273	100.0	42,861	100.0	△5,412	61,134	100.0
II 売 上 原 価	32,537	67.4	27,939	65.2	△4,597	41,272	67.5
売上総利益	15,735	32.6	14,921	34.8	△814	19,861	32.5
III 販売費及び一般管理費	14,614	30.3	13,742	32.0	△872	19,134	31.3
営業利益	1,120	2.3	1,178	2.8	58	727	1.2
IV 営業外収益	401	0.8	296	0.6	△105	469	0.8
受取利息及び配当金	121		144		23	143	
有価証券売却益	11		58		46	—	
投資事業組合運用益	111		—		△111	116	
持分法による投資利益	5		—		△5	—	
ギフト券未交換益	40		54		13	52	
債務勘定整理益	40		—		△40	—	
その他の	71		39		△31	157	
V 営業外費用	56	0.1	57	0.1	0	104	0.2
支払利息	24		32		8	33	
手形等売却損	12		—		△12	—	
有価証券売却損	—		—		—	23	
投資事業組合運用損失	—		9		9	—	
その他の	19		15		△4	48	
経常利益	1,465	3.0	1,418	3.3	△47	1,091	1.8
VI 特別利益	461	1.0	47	0.1	△413	369	0.6
固定資産売却益	49		7		△41	52	
貸倒引当金戻入益	—		36		36	—	
関係会社株式売却益	243		—		△243	147	
保険解約益	168		3		△165	168	
VII 特別損失	86	0.2	1,154	2.7	1,067	1,153	1.9
固定資産除売却損	21		1		△20	267	
減損損失	64		44		△19	64	
投資有価証券評価損	1		—		△1	1	
事業整理損	—		58		58	—	
役員退職慰労金	—		792		792	—	
特別退職金	—		257		257	820	
税金等調整前 四半期(当期)純利益	1,840	3.8	311	0.7	△1,528	307	0.5
法人税等	696	1.4	1,593	3.7	896	551	0.9
少数株主利益	△14	△0.0	△166	△0.4	△151	△167	△0.3
四半期(当期)純利益又は 純損失(△)	1,158	2.4	△1,115	△2.6	△2,273	△76	△0.1

(注) 増減は当第3四半期と前第3四半期との比較で表示しております。

3 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年12月31日〕	当第3四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年12月31日〕	(参 考) 平成18年3月期
		金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益又は純損失		1,840	311	307
減 価 償 却 費		186	183	253
無形固定資産・長期前払費用償却費		489	486	636
受 取 利 息 及 び 配 当 金		△121	△144	△143
投資事業組合運用損益(利益：△)		△111	9	△116
関係会社株式売却益		△243	—	△147
保険解約損益(利益：△)		△168	△3	△168
支 払 利 息		24	32	33
有価証券売却損益(利益：△)		△11	△58	23
固定資産売却益		—	△7	△52
固定資産除売却損		21	1	267
役員退職慰労金		—	792	—
特別退職金		—	257	820
売上債権の増減額(増加：△)		△531	△1,086	△396
たな卸資産の増減額(増加：△)		751	△1,268	498
旅行積立金の増減額(増加：△)		△9	△407	—
仕入債務の増減額(減少：△)		△959	△257	△856
未払金の増減額(減少：△)		183	△181	608
前受金の増減額(減少：△)		115	234	260
預り金の増減額(減少：△)		△791	810	△1,409
未払消費税等の増減額(減少：△)		△64	109	△114
前払年金費用の増減額(増加：△)		△4	△61	△427
売上割戻引当金の増減額(減少：△)		△2	△45	△20
退職給付引当金の増減額(減少：△)		97	40	△49
その他の		△737	△330	△727
小 計		△47	△1,386	△920
利息及び配当金の受取額		119	119	133
利 息 の 支 払 額		△24	△32	△32
法人税等の支払額(△)又は還付額		△394	45	△303
役員退職慰労金等の支払額		—	△792	△55
特別退職金の支払額		—	△1,301	—
営業活動によるキャッシュ・フロー		△347	△3,347	△1,177
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期性預金の払戻による収入		△169	976	453
有価証券の売却・償還による収入		4,149	6,632	5,316
有価証券の取得による支出		△1,305	△1,681	△3,813
有形固定資産の売却による収入		93	108	125
有形固定資産の取得による支出		△126	△148	△152
無形固定資産の取得による支出		△379	△450	△406
保険関連収入		332	597	332
連結除外による影響額		△311	—	△266
その他の		△83	△92	△511
投資活動によるキャッシュ・フロー		2,199	3,988	1,077
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の増減額(減少：△)		1,287	1,799	2,350
長期借入による収入		165	25	165
長期借入金返済による支出		△332	△178	△415
配当金の支払額		△581	△580	△582
その他の		△1	△0	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー		537	1,065	1,516
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		16	△1	15
V 現金及び現金同等物の増減額(減少：△)		2,405	1,705	1,432
VI 現金及び現金同等物の期首残高		7,128	8,560	7,128
VII 現金及び現金同等物の期末残高		9,534	10,266	8,560

4 セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期（自平成18年4月1日 至平成18年12月31日）（単位：百万円）

	レディース インナー等 卸売事業	ギフト 卸売事業	その他 の事業	計	消去又は 全社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する 売 上 高	24,131	18,555	174	42,861	—	42,861
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	3	111	115	(115)	—
計	24,131	18,559	286	42,976	(115)	42,861
営 業 費 用	21,863	19,315	529	41,708	(26)	41,682
営業利益又は営業損失(△)	2,267	△756	△243	1,268	(89)	1,178

前第3四半期（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日）（単位：百万円）

	レディース インナー等 卸売事業	ギフト 卸売事業	ポイント サービス 事業	その他 の事業	計	消去又は 全社	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する 売 上 高	27,596	19,883	770	22	48,273	—	48,273
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	149	—	160	310	(310)	—
計	27,596	20,032	770	182	48,583	(310)	48,273
営 業 費 用	25,808	20,543	929	192	47,474	(321)	47,152
営業利益又は営業損失(△)	1,787	△510	△158	△9	1,109	11	1,120

(注) 1. 事業区分の方法は、商品の種類、販売形態、販売経路および重要性を考慮して区分しております。

2. 各事業の主な商品・サービス

レディースインナー等卸売事業：レディースインナーを主体とする衣料品・化粧品等

ギフト卸売事業：贈答品・慶弔見舞品・その他のギフト商品全般

ポイントサービス事業：景品交換券の販売・回収および販促支援等

その他の事業：コンピューターソフトウェア開発等

3. ポイントサービス事業は、その事業会社が前連結会計年度において連結子会社ではなくなつたため、当第3四半期の実績はありません。

4. 当第3四半期の営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は93百万円であり、その主な内容は当社の管理部門に係る費用であります。

(2) 所在地別セグメント情報

当第3四半期および前第3四半期において、本邦の売上高は全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%を超えるため、記載を省略しております。

(3) 海外売上高

当第3四半期および前第3四半期において、海外売上高は連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

5 販売の状況

(単位：百万円)

区分	期別	前第3四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年12月31日〕		当第3四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年12月31日〕		前連結会計年度 〔自平成17年4月1日 至平成18年3月31日〕	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
レディースインナー等卸売事業			%		%		%
ファンデーション		6,478	13.4	5,350	12.5	7,962	13.0
レックニット		2,740	5.7	2,562	6.0	3,273	5.4
肌着・ショーツ		7,726	16.0	6,501	15.2	9,223	15.1
ランジェリー		322	0.7	247	0.6	396	0.6
ナイティ・水着・アウター等		4,399	9.1	3,313	7.7	5,386	8.8
スポーツ		1,155	2.4	1,314	3.1	1,288	2.1
チャイルド		265	0.5	202	0.5	326	0.5
タオル		336	0.7	610	1.4	896	1.5
ギフト		655	1.4	363	0.8	764	1.3
化粧品		2,469	5.1	2,884	6.7	3,304	5.4
その他		1,047	2.2	780	1.8	1,282	2.1
小計		27,596	57.2	24,131	56.3	34,106	55.8
ギフト卸売事業		19,883	41.2	18,555	43.3	26,230	42.9
ポイントサービス事業		770	1.6	—	—	770	1.3
その他の事業		22	0.0	174	0.4	26	0.0
合計		48,273	100.0	42,861	100.0	61,134	100.0